

# 武部 隆

TAKEBE, Takashi



教授

所属…経営学部 経営学科  
大学院 環境経営研究科 経営学専攻

■主な担当科目 農業経営概論, フードシステム論, 地域とアグリビジネス

## 研究者略歴

1971 (昭和46) 年 3月	京都大学農学部農林経済学科卒業
1973 (昭和48) 年 3月	京都大学大学院農学研究科修士課程 (農林経済学専攻) 修了
1975 (昭和50) 年 8月	京都大学大学院農学研究科博士課程 (農林経済学専攻) 中途退学
1975 (昭和50) 年 8月	京都大学農学部助手
1984 (昭和59) 年 7月	京都府立大学農学部助教授
1988 (昭和63) 年 7月	京都大学農学部助教授
2002 (平成14) 年 1月	京都大学大学院農学研究科教授
2002 (平成14) 年 4月	京都大学大学院地球環境学堂教授 (農学研究科教授と兼任)
2012 (平成24) 年 3月	京都大学定年退職, 京都大学名誉教授
2012 (平成24) 年 4月	鳥取環境大学経営学部教授
2013 (平成25) 年 4月	鳥取環境大学大学院環境情報学研究科環境情報学専攻教授
2015 (平成27) 年 4月	公立鳥取環境大学経営学部教授, 大学院環境情報学研究科環境情報学専攻教授
2016 (平成28) 年 4月	公立鳥取環境大学大学院環境経営研究科経営学専攻教授

■取得学位 京都大学農学博士

■専門分野 農業経営学, 農政経済学, 環境経済学

■現在の研究テーマ

- ・地域農業の組織革新と農業構造政策に関する研究  
開かれた世界のなかで日本農業が存立していくには、効率的で持続可能な地域農業の担い手の創出が重要になる。このような問題について、地域農業の組織革新という観点から、政策的・制度論的に研究している。
- ・株式会社農地取得による農業参入の制度と課題に関する研究  
平成21年の農地制度改革により「農地貸借の自由化」が現実のものとなった。今後の方向としては「農地取得の自由化」が注目される。このような問題に関して、農業政策の目標という観点から研究を行っている。
- ・農業・農村分野におけるNPO活動の可能性に関する研究  
農業・農村分野における社会的課題として、農業担い手問題、耕作放棄地問題、野生獣害問題、環境問題などがある。NPOの活動が、これら諸課題を解決する可能性を持つのか持たないのか、このような問題意識から研究を行っている。

■受賞歴 1986 (昭和61) 年4月 日本農業経済学会賞 (日本農業経済学会)

■所属学会 日本農業経済学会, 日本農業経営学会

## 研究等活動

### 【著書】

- ・「農村地域における資源の循環活用と管理」(共著), 2009年, 農林統計出版
- ・「地域農業マネジメントの革新と戦略手法」(共編著), 2007年, 農林統計協会
- ・「環境ガバナンス論」(共著), 2007年, 京都大学学術出版会

### 【論文】

- ・「耕作放棄地の発生防止は可能か」, 2012年, 養賢堂『農業および園芸』, 第87巻第10号
- ・「株式会社農地取得による農業参入の制度と課題」, 2011年, 『京大大学生物資源経済研究』第16号
- ・Satoyama Conservation and Public Intentions with Regard to Conservation Activities(joint work), 2010, *The Natural Resource Economics Review*, No.15, Kyoto University
- ・An Attempt at Integrated Environmental Governance, 2006, *The Natural Resource Economics Review*, No.12, Kyoto University
- ・「農業とGIS」, 2006年, 『地域農業経営戦略研究会/地域農業マネジメント』第3号
- ・Difficulty in Restoring Public Confidence in Risk Communication—Japan's Experiences of BSE—(joint work), 2006, *The Proceedings of the 3rd World Congress of Environmental and Resource Economists*
- ・「農業組織の多様性と安定性—地域営農集団の契約理論的理解—」(共著), 『日本農業経済学会論文集』2003年度
- ・「中山間地域等直接支払い支援システムの開発」(共著), 2003年, 『地理情報システム学会講演論文集』第12号
- ・「地域営農の現状と将来方向—篠山地区を対象に」, 2002年, 『京大大学生物資源経済研究』第8号
- ・「農業分野でのGIS開発と空間データ共有に向けて」(共著), 2001年, 『システム農学』第17巻第1号

### 【報告書】

- ・「非営利団体の活動が日本の農業および農村環境にもたらす影響について」, 2009年, 科学研究費補助金(基盤研究(C))研究成果報告書
- ・「BSEに係るリスク管理の経済評価と最適化に関する研究」, 2006年, 農林水産研究高度化事業委託事業報告書
- ・「平成13年度 GIS整備・普及支援モデル事業に関する調査(大阪府地区)一実験参加者からの最終報告書」, 2002年, 国土交通省
- ・「GISによる地域営農支援システムの構築」, 2002年, 科学研究費補助金(基盤研究(B)(2))研究成果報告書
- ・「平成13年度構造改善基礎調査報告書【兵庫県赤穂市】」, 2002年, 農林水産省近畿農政局

## 社会貢献活動

- ・東部地区農業関係プラン審査会委員 (鳥取県: 2014年度~)
- ・指定管理候補者審査委員会委員 (鳥取県: 2013年度)
- ・農業活力増進研究会アドバイザー (鳥取県: 2013年度)
- ・がんばる農家プラン等審査会委員 (鳥取県: 2012~2013年度)
- ・県政推進に向けた県組織のあり方検討会議委員 (鳥取県: 2012年度)
- ・第90回国際協同組合デー記念集会鳥取県の集い記念講演「農業と環境そして環境政策」(2012年度)
- ・鳥取環境大学公開講座「地域農業の組織革新—日本農業の存立に向けて—」(2012年度)